

議会で採択された請願・陳情の処理状況

整理番号	件 名	処 理 状 況
請願第 5 号	教育予算の拡充を求める請願	市議会による意見書提出同様、取手市教育委員会におきましても、国が教育予算を拡充し、きめ細やかな教育の実現のために少人数学級を推進することに対して賛同するものです。 (教育総務課)
請願第 6 号	取手市立小中学校に学校図書館司書を配置することを要望する請願	今後、学校図書館の電算化に向けて、人員増を検討してきます。 なお、平成 25 年度は 1 名増員し、図書館の環境整備を行っていきます。 (教育総務課)
請願第 13 号	取手駅西口地区の活性化早期実現を求める請願	取手駅北土地区画整理事業による都市基盤整備を進めつつ、土地利用構想（ウェルネス・タウン構想）に基づき、歩行者デッキ及び自転車駐車場の整備に着手し、加えて、（仮称）ウェルネスプラザ整備に係る建築設計に着手しました。 今後、土地区画整理事業と土地利用との一体的な整備により、活性化の早期実現を図っていくこととしています。 (中心市街地整備課)
請願第 15 号	「原発子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実現を求める請願書 (請願事項 1・2・5)	環境省を始めとした関係省庁と連携し、一定基準以上の放射線量の地域指定に向けた作業を行っており、平成 24 年度末には、地域指定を行う予定との回答を復興庁法制班に確認しました。 また、原発事故子ども被災者支援法で定める地域指定が年度末までに行われるよう、常総広域圏内の関係市（常総市、守谷市及びつくばみらい市）と連携の上、2 月 22 日、常総広域圏内 4 市を代表して、取手市の貫名副市長が茨城県保

		<p>健予防課に要望書を提出しております。</p> <p>健康調査は一市町村のみが行うのではなく、広域的な視点から少なくとも、県単位で実施することが疫学的な見地からも適切なものと考えております。</p> <p>地域指定により、疫学的見地から国が責任を持って実施することが不安の軽減につながるものと考えております。</p> <p>今後も関係機関と協力した体制づくりを検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">（保健センター）</p>
請願第 1 7 号	市民の多様なニーズを満たす多目的ホールの建設を求める請願	<p>（仮称）ウェルネスプラザ整備に向けた建築設計業務に着手し、今後、具体的に多目的ホール、公園等の設計を行うにあたり、請願内容を十分に反映させていくこととしています。</p> <p style="text-align: right;">（中心市街地整備課）</p>
陳情第 7 号	議会図書室及び行政資料コーナーの整備充実と活用を求める陳情	<p>行政資料コーナーは、これまでの文書キャビネットを用いた閉架式から、書棚による開架式に変更し、利用者の縦覧・検索の向上を図りました。</p> <p>また、年度当初 116 点の資料だったものを、各課に資料提供の声掛けを行い、177 点の資料にまで充実を図りました。</p> <p>今後も随時、資料の拡充に努めてまいります。</p> <p>なお、現在、情報管理課執務室内にあるコーナーの設置場所については、今後の庁舎内の配置計画に合わせて、市民の皆様がより利用しやすい場所となるように、引き続き検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（情報管理課）</p>
陳情第 1 1 号	障害者の為のケアホーム設置に関する陳情	<p>10 月 17 日、10 月 24 日、11 月 22 日、2 月 13 日、陳情者とケアホーム整備に向けての話し合いを行いました。</p> <p>また、独立行政法人都市再生機構（UR）が所有する団地をケアホームとして活用できるか否かの協議を UR と進め、現地視察も行いました。</p>

		<p>今後も引き続き、関係機関とケアホーム設置に向けた協議を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(障害福祉課)</p>
陳情第12号	守谷市・取手市の図書館相互利用に関する協定についての陳情	<p>守谷市では、図書館協議会、教育委員会の審議の結果、守谷市の保有する図書館資源（施設・資料）では、取手市の市民ニーズの大きさを考えたとき、守谷市民の利用に影響が出ることが予想されるという理由から、現在のところ取手市との図書館相互利用は行わないが、今後とも検討しながら取手市と協議は継続していきたいとの結論となったと連絡がありました。</p> <p>今後も守谷市と協議を継続してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(教育総務課)</p>
陳情第21号	自転車通学損害賠償保険に関する陳情	<p>現在、自転車で通勤している職員は二十数名おりますが、自家用車の任意保険と同様、自転車損害賠償保険の加入も個人の任意となっております。</p> <p>しかし、万が一の交通事故に備えて、通勤自転車の対人対物損害保険の加入推進を職員に周知するとともに、軽車両においても全職員が安全運転を励行するよう今後も指導していきます。</p> <p style="text-align: right;">(人事課)</p> <p>10月の校長会にて、自転車通学損害賠償に関する陳情について、教育長から陳情の趣旨及び内容について伝え、小中学校共に児童・生徒に指導しました。</p> <p>また、PTA授業参観・懇談会等で保護者にも自転車の乗り方や保険への加入を呼びかけ、冬休み前に市内全ての学校において交通安全指導に関連し、自転車の乗り方等について再度指導を実施しました。</p> <p>さらに、中学校においては、自転車通学損害賠償保険へ加</p>

		<p>入を勧める文書を教育長・学校長の連名で配布し、2月に行われた新入生説明会時には、自転車通学をする生徒の保護者に対して、保険への加入について説明を行います。今後も、保険の加入についてPTAの懇談会等で勧めていきます。</p> <p style="text-align: right;">(教育総務課)</p>
陳情第26号	駅前窓口移転に関する陳情	<p>取手駅前窓口については、各種証明書の発行や税の納付等で多くの利用をいただいておりますが、現在の位置が最適であるとは考えておりません。</p> <p>再移転につきましては、経費や、利用者への影響を十分に考慮しつつ検討していくこととなります。</p> <p>今後、移転が必要な状況を迎えた場合には、機能の拡充や複合化を含め検討します。</p> <p style="text-align: right;">(政策調整課)</p>
陳情第29号	取手市立小文間小学校の統廃合に関する陳情	<p>耐震診断の結果I s値が低く、そのままでは施設として使用できない部分もあることから、陳情を真摯に受け止めつつ、どのように利活用を図っていくか、方向性を示してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(教育総務課)</p>